令和4年度 第5回頸城区地域協議会次第

日時:令和4年7月20日(水)

午後6時30分~

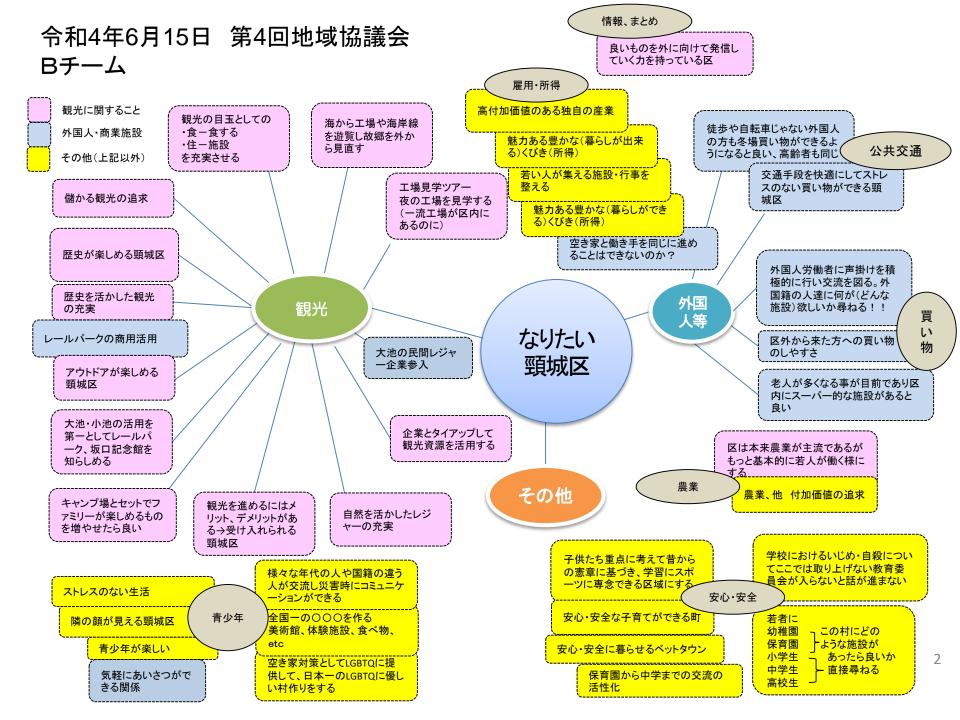
場所:頸城コミュニティプラザ

2階 203会議室

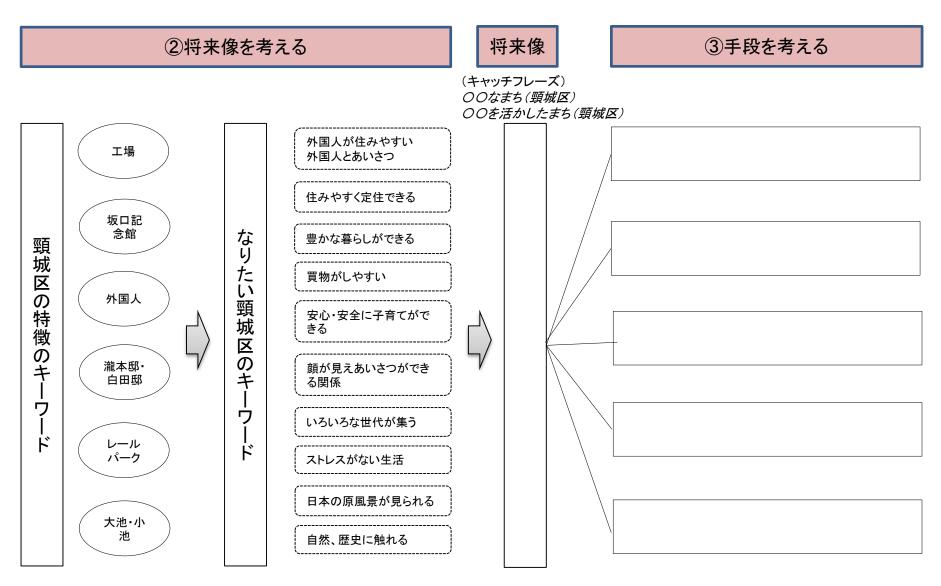
- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項
 - (1) 自主的審議事項について
- 4 そ の 他
- 5 閉 会

資料№1

令和4年6月15日 第4回地域協議会 Aチーム 外国人とふれあ 外国人が住み いあいさつする 観光に関すること やすいまち作り 環境作りの町 外国人 商業施設 商業地帯に店を その他(上記以外) 誘致 外国人と祭を通 外国人 して交流 等 外国人と子供た 観光業を主体とし 大池を観光の拠点 白田邸、瀧本邸 ちの在り方 て大池、レールパ とし宿泊、イベントを レイルパークを観 一クと他の団体を 考える 光の拠点とする 外国人と観光 巻き込でイベント の結びつき を行う 日本のインバウンド レールパークを主要 原風景が見れる 観光とするまち作り なりたい 観光 頸城区 大池を拠点にした観光作り 商業施設 集合商業施設を 他世代が集 自然に触れ合える 中心にしたまち える団体 作り 歴史に触れる その他 人々が住みやすく定 住できるまち作り



令和4年6月15日に出された意見の整理



令和2年度 地域の団体等との意見交換 10/20

自主的審議事項 部会での検討

自主的審議事項 将来像 具体的な取り組み

- ・コロナ禍で行事、会議が実施できない。このままだとコミュニティが希薄になるのではと心配(町内長協議会)
- ・少子高齢化で定年延長、再雇用が当たり前で地域の活動 に参加や後継者不足に繋がる(くびき振興会)
- ・コロナ禍で人が集まらない。少子高齢化の波が大きく今後町内会を維持していけるか課題(西部振興会)
- ・高齢となった商工会の会員が抜け会員数が減少、工業団 地もあるが商工会と考えが違い集まらない(商工会)
- ・公共交通機関の見直しと買物弱者を今後どのようにしていくか。小学校の統廃合も課題になる(社会福祉協議会)
- ・コロナ禍で大会が中止に、頸城区は各施設が整って恵まれているが、活かすことができずにいる(体育協会)
- ・少子高齢化で会員数が年々減少。交流を活性化し頸城の発展に努めたい。一つは大池小池の観光、また坂口記念館もある(文化協会)
- ・コロナの影響でほぼ行事はできない。キャンプがブーム になっていて無料で開放している。そこを何か収益を上げ ることはできないか(観光協会)
- ・人口減、少子高齢化に定年延長と国全体に関わる問題。 会の課題は、後継者不足、公共交通機関の維持・発展と近くに飲食店が少なくなっている(お宝のこす会)
- ・少子高齢化や定住人口の減は続き、何が活性化に大切かとなると定住人口の減を食い止めることだ(里やま学校)
- ・スポーツクラブの課題は運営組織の見直し、会員の拡大、 新事業の展開。また、中学校の部活の土日対応が必要とな る(スポーツクラブ)
- ・市道などに草花を植える活動をしている。課題はお金がないことくらいだ(花の会)
- ・過去10年間で雁金城址までの山道の整備を行っている。 課題は人・物・金すべて。(雁金城跡保存会)
- ・子供、支えるコーチも減少が課題(スポーツ少年団)
- ・中学校後援会は、頸城の花「あやめ」を花の会と学校の 周りに植える活動を計画している(中学校後援会)
- ・希望館は親子で使える施設で子供たちのコミュニティが 生まれている(くびき野FCジュニア)
- ・頸城区に多くの団体が活動しているが人手不足を感じている。お互いに協力しあって事業を行えるような体制が作れたら良い(ワンダーランド)
- ・課題は外国人住民との共生まちづくり(上吉町内会)
- ・頸城区は他の区と違い企業が集積、企業、行政、市民活動と連携して進め、ローカルな魅力を発信したらいい(ヨモギ文庫)
- ・老人は増えているが脱退する人がいて減少している。老人クラブは仲間づくり、社会参加、貢献の機会(老連)

令和2年度

第1回部会 令和2年12月21日(月)

【総務·地域振興部会】

交通弱者、買い物難民、医療難民、少子高齢化、バス路線、有償運送

【教育·福祉部会】

少子高齢化、人口減少、若い人の考えが違う 、子供は結婚すると家を出る

第2回部会 令和3年3月24日 (水)

自主的審議事項について

令和3年度

第1回部会 令和3年8月27日(金)

【総務·地域振興部会】

- 上越地域におけるオンライン診療の実態について
- 公民館のあり方について

【教育·福祉部会】

・公民館のあり方について

正副会長と各部会長の協議により、「公民館のあり方」を選定し公民館を知ることから取り組むことに。

第2回部会 令和3年9月29日(水)

・上越市の社会教育事業について

社会教育課担当から市の公民館事業について説明を受ける。

第3回部会 令和3年11月19日(金)

・頸城区における公民館事業について 教育・文化グループから頸城区の公民館事業に ついて説明を受ける。

公民館運営委員との意見交換 令和4年3月8日 (火)

- ・公民館は地域の拠り所で運営委員と年間計画を 立て各分館で事業を実施している。
- ・建物の修繕等は問題ない。

令和4年度

将来像を考える ☀ なりたい頸城区

- ① 特長を考える 令和4年5月17日(水) 伸ばしたいこと、やめたいこと、そのほか
- ② 将来像を考える 令和4年6月15日(水)
- ・自分がどんな頸城区で生きていきたいか
- ・将来、子供たちにどんな頸城区を残したいか

③ 将来像

4) 将来像を実現するための手段

_

⑤ 関係団体等と意見交換

⑥ 自主的審議事項決定

将来像に向けた取り組み

令和5年度予算要求に向けた検討

予算要求の条件

- 〇 予算要求の手段 ・地域
- ・地域を元気にするために必要な事業(元気事業)
 - ・意見書の提出
- 〇 予算要求の時期

9月末まで

「なりたい頸城区、頸城区の将来像」の検討

頸城区の特徴 大池・小池 レール パーク 坂口記 念館

受け皿となる実施団体があるか

令和5年度事業の検討

(必要性の構築、団体との協議、経費の算出、関係課との協議)

例1 大池・小池を活かしたアウトドアスポーツの推進

既存団体

頸城区観光協会、ユートピアくびきスポーツクラブ、くびき里やま学校など

現状

- ・大池いこいの森キャンプで、アウトドアスポーツの体験の機会がない
- カヤック、ヨットなどがあるが、観光で活かされていない
- ・遊歩道の活用ができていない

《想定される事業》

- カヤック(カヌー)体験教室
- ・カヤック(カヌー)体験指導者育成講座
- ・ノルデックウォーキング教室
- •自然観察会



例2 くびき野レールパークー般公開のバージョンアップ

既存団体

くびきのお宝のこす会、頸城区観光協会など

現状

- くびきのお宝のこす会の会員の高齢化
- ・レールパークまでの公共交通が不十分
- ・近くの飲食店が少なくなっている



《想定される連携事業》

- ・直江津D51レールパーク間のシャトルバスの運行
- ・キッチンカー、お土産店

例3 季節の花が咲く通学路、ポケットパーク事業

既存団体

ユートピアくびき振興財団、くびき花の会、老人クラブ連合会など

現状

- 過去にアヤメを植えたが管理ができていないところは絶えてきている
- アヤメなどをしっかり管理して花ロードとなっているところがある

《想定される事業》

- ・「花守りの道」 通学路を中心に花を楽しめる環境整備
- ・花の苗 里親制度と花の苗配布



令和5年度予算要求に向けたスケジュール

月	協議会	協議等作業内容	備考
7月	第5回協議会	■ 予算要求する事業の決定	
		■ 団体との協議	団体ごとに1~2回、少 人数に分かれて実施
8月	第6回協議会	■ 団体との協議のまとめ■ 必要性の構築■ 経費(予算額)の算出	「元気事業」 または 「意見書」
9月	第7回協議会	■ 関係課との協議■ 提案書完成提出	として提案